

JPIC NEWSLETTER

通巻 240 号

2023 年 1 月 12 日

理事長 年頭所感

新年明けましておめでとうございます。

本年が皆様にとりまして、実り多き一年となりますよう、心より祈念いたします。

さて、昨年、業界横断型組織JPICとして新たに取り組んだ事業が2つあります。

1つは出版業界が一丸となって取り組むことをめざした新たなキャンペーン、秋の読書推進月間「本との新しい出会い、はじまる。BOOK MEETS NEXT」です。

期間中は全国の書店でキャンペーン連動企画、書店独自企画が開催され、参加書店数は2,018、延べ3,419企画という今までにない規模のイベント情報をキャンペーンサイトで掲載し、告知することができました。

この盛り上がりを一過性のものとしなため、本年は、早い時期から準備を進めて、「読書週間」や「本の日」を始めとする読書推進運動とより連携した大きな規模のキャンペーンを進めていきたいと考えています。

もう1つは「書店議連」の取り組みが、提言の中間とりまとめまで進展したことです。JPICは昨年の4月から書店側の事務局となりましたが、今後は5月の最終提言に向けて更に準備を進めてまいります。

もちろん、既存事業でJPICの活動の核となっている「JPIC読書アドバイザー養成講座」「JPIC読みきかせサポーター講習会」「この本読んで!」「20歳の20冊」「JPIC ONLINE」「翻訳出版事業」「海外寄贈事業」「マンガ感想文コンクール」などの読書推進事業も継続・拡大しながら、さらに調査・研究力を高め、発信力・実行力を発揮して、業界唯一の横断型組織として、その役割を全うして参る所存です。

そのためにも2023年は大変重要な年となりますので、これまで以上に一層JPICへのご支援を宜しく申し上げます。

一般財団法人 出版文化産業振興財団
近藤 敏貴

NFTを使い絵本の世界を楽しむ キャンペーンを実施中

2022年12月26日から、世界文化社とメディアドゥ、そしてJPICが協力し、BOOK MEETS NEXTの一環として「絵本『王さまのお菓子』

の世界を楽しもう スマホ着せ替えキャンペーン」がスタートしています。

全国600の書店で掲示されているポスターの二次元バーコードから、NFTデジタル特典として『王さまのお菓子』(世界文化社)の絵を手がけた くらはしれいさんの描きおろし着せ替えイラストを先着で3,000名が取得できます。また、くらはしさんが表紙を描きおろした、12月5日発売の『この本読んで!』85(冬)号には貴重なインタビューも掲載。2月14日バレンタインデーまでのキャンペーンと一緒に盛り上げます。



くらはしれいさん描きおろし着せ替えイラスト

JPIC ONLINE 初のオンラインワークショップ

去る12月3日に『翻訳家・鴻巣友季子さんと言葉を編む』を、トークイベントとオンラインワークショップの二部制で開催しました。トークイベントでは鴻巣さんと外国文学との出会いを振り返るとともに、和訳との違い、翻訳の何が難しいのかなど実践的なお話しをしていただきました。その後のオンラインワークショップは定員を25名とした少人数で開催。日本国内に留まらず海外からも参加者が集まりました。参加者は事前にオー・ヘンリー作『賢者の物語』を日本語に翻訳してから臨み、参加者同士で盛んな意見交換をおこないました。鴻巣さんからのアドバイスを受けながら自由に翻訳を楽しんだワークショップは受講者から「人の翻訳を聞くことができる貴重な機会だった」「また開催してほしい」と好評をいただきました。

NEWSについての問い合わせ、詳細資料をご希望の方は事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス : <https://www.jplic.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します!